



特集

送られなかったラブレター

高校時代、様々な憧れを胸に秘めていながらもその思いを伝えられなかった方々にお気持ちを書いていただきました。

二葉の二つ上の先輩 Sさんへ

Sさん！ 現代音楽部でドラムを担当していましたね。背が高く足が長くて ポーイッシュなショートヘアがとっても似合っていました。当時私はベルサイユのばらの男装の麗人 オスカルに夢中でしたがそのオスカルが実際に現れたかのようなSさん。若葉が香るとき、その美しい緑の木々を背景に一度一緒に写真を撮らせていただきました。それはそれは夢のようなひと時でした。あつという間に一年が過ぎ卒業後、どうされたかわからなくなっていました。それでもあのときめきを思い出すと甘酸っぱい懐かしさがとても心に広がります。素敵な時をありがとうございました。 にじいろ様 (高校31回生)

Y・K様へ

私達新入生を前に歓迎の言葉を述べた生徒会会長。その落ち着いた佇まいと理論的な話しぶりに、一瞬にして憧れの気持ちを抱いた私。どうにかお近づきになりたいと音楽クラブに入学したものの、あなたと同じギターは満員で私は本意ながらマンドリン担当に。結局一年間言葉を交わす事もなくあなたは卒業してしまいました。しかしそれからの私は音楽がもっと好きになり今は音楽を仕事として生かしています。あの時の出会いをありがとうございました。 J・T様 (高校31回生)

あこがれの君だった〇〇様へ

とてもステキな方でした。高校時代からひとときわ目を引く容姿に大勢の同級生が憧れていたのでは、と思います。東京支部の総会などで華やかに年齢を重ねられその方の周りには多くの同窓生が集まったものです。でも、その方はお亡くなりになられてしまいました。二葉の教室で出会って以来、長い間憧れの君でいてくださってありがとうございました。人生のなかで大切な思い出です。 (高校14回生)

ジミー・ペイジ、QUEEN様

笠原書店で「ロッキング・オン」を買い、NHKラジオの「若いこだま」で渋谷陽一を聞き、家族に「静かにしてー」と言いながらラジカセのテープにレコードの音源を入れ、遠くを見つめていた高校時代。心を占めていたQUEENやジミー・ペイジのポスターをようやく部屋に貼れたのは、卒業して東京で一人暮らしを始めた時でした。私にはイギリスは遠かった。 KM様 (高校31回生)

近隣高で数学の教鞭をとっておられた〇〇先生へ

短期間ですが妹と二人で数学を教えてくださいありがとうございました。京大を出られ、ジャズのレコードに囲まれた下宿にたたずむ着流しの先生。世にいうダンディズムとはこういうことなのかと大人の世界の入り口をのぞいたような気持ちでした。端正に切りそろえたわら半紙にスラスラと数式を書かれる先生の長い指先はそれは美しく、算数程度の数学も四苦八苦な中学生の妹を連れていくことは、豚に真珠猫に小判ではないかと姉として恥ずかしく思っていたものです。どうしておられるか。半世紀も前のセビアカラーの思い出として、ラブレターをしたためさせていただきます。 E様 (高校27回生)

拝啓 ポール・マツカートニー様へ

当時は英語もできず(今もできません) 遠い国の世界のスーパースター(今も)であったポール様に、極東の田舎の女子高校生がラブレターを出すなど考えたことはありませんでした。ポール様がウィングスを引き連れてコンサートに来るといふ吉報を喜んだのもつかの間、大麻所持でコンサートは中止。その後長い長い時間を経て再来日。もちろん駆けつけました！ひたすらポール様が作られた名曲(すでにクラシックの範疇ですね)を聴いて過ごした高校時代でした。 M様 (高校29回生)

・・・・・・・・様へ

「いつも試合を見るたびに胸がときめいていますが、私のことなど全く気づいていらっしやらないのですね。私にも島崎藤村のような詩を捧げてはくさらないのですか？」「まだあげ初めし前髪の前髪のもとに見えしとき／前にさしたる花櫛の／花ある君と思ひけり」淡い恋心をそっと胸に秘めて、いつかきつと振り向かせてみせる。この思いが伝わるなどあるのでしょうか。かつての文学少女より T・SHIGA様

毎朝同じ通学電車に乗っていた清陵生〇〇さんへ

今日は合えるかな、あまた会えた 上諏訪駅で降りて同じ方向に向かって途中から大根坂に曲がるまでの数十分が1日のうちで一番大切な時間でした。同じ電車に乗りたがために雨の日も雪の日も無遅刻無欠席(笑)いつのまにか姿を見なくなって、きつと進んで故郷を離れたのかな。「木綿のハンカチーフ」の曲を聴くとあの頃の切ない気持ちがよみがえってくる、名前も知らない、一方的な初恋でした。匿名様 (高校29回生)

・・・・・・・・様へ

中学のとき仲の良かった男子がいました。高校時代は長電話して、親から叱られたりしたものです。進学で疎遠になりましたが、彼が一度、前触れもなく東京のアパートを訪ねて来たことがありました。帰り際に「手紙を出すよ」と言ってそれきりでした。先日、二葉の同級生と久々に会ってその話をしたら「私も何となく覚えてる。てっきり付き合ってたのかと思ってた。たしか亡くなったって聞いたよ」今でもときおり懐かしく思い出します。 Miko様 (高校31回生)

ミック・ジャガー様へ

あれは1972年。私が17歳だった頃、ザ・ローリングストーンズの方だった。毎日ストーンズのレコードを聴き、ヴォーカルのミック・ジャガーの歌声に酔いしれた。ミックに手紙を出すことも考えた。しかし英語力の弱い私には至難の技だった。すぐに挫折。

もしもミックへのラブレターを書くことで英語力を伸ばし、海外のミュージシャンにアクセスできる方策について知る努力を重ねていたなら。十数年後には、湯川れい子さんのようなビッグな国際人に続く道を歩いていたかも。

ミック・ジャガーへの恋心は冷めた今、(あの時もって努力していれば...)と、自分が達成しそねたキャリア(成功)の夢を思っては楽しむ日々。 T子様 (高校25回生)

後悔のラブレター

中学を卒業してから初めての高校一年の夏の同級会で、急に大人びた〇〇君と再会。なんとなくお互いに好きかな、と思いが告白することもなく、でも同級会の席は自然に隣同士、嬉しかった。秋になって二葉祭には大勢の近隣の高校生が来ていた。そこには〇〇君も来てくれていて。でもその隣には同じ高校の女の子が一緒だった。その後二人は結婚したと風の便りにきいた。二葉じゃなければ私達も一緒になれていたかもしれない、なんてことはないけど、最初の同級会の後に出しておけばよかったラブレターだった。

昔は乙女様 (高校25回生)

■ 支部長

内田眞理子（増澤）29回生
①下諏訪中学 ②テニス部
③四ツ谷駅に続く上智大学の脇の土手の散歩道。通勤帰りに芝大門から愛宕山、虎ノ門、赤坂を抜けて弁慶橋を渡り、江戸藩邸名残りの紀尾井坂を登ってちょうど1時間。夕方6時になるとイグナチオ教会の鐘の音が響き、散歩にはもってこいです。

■ 副支部長

栗林理恵（伊藤）31回生
①上諏訪中学 ②美術部
③年々、水と緑があるところが落ち着くようになってきました。近所の人しか知らない、市川のじゅんさい池。池しかない小さな公園ですが、季節ごとに楽しめます。

松村佳代（太田）31回生
①上諏訪中学 ②美術部
③30代後半から池波正太郎にハマった私は、鬼平や秋山小兵衛を心に、神田や駒形にて一献し、黄昏時の江戸の町にゆるゆる溶け込んでゆく時間が好きでした。

■ 会計

野尻光子（小林）35回生
①長峰中学 ②天文・園芸学部
③近郊の圏外になりますが筑波山です。四方を山に囲まれ育ったせいか、断然山派の私。自宅のある千葉印西市からも眺められる唯一の山。山頂からの眺望も最高で、ケーブルカーやロープウェイを利用すれば楽に上下山できます。

和田靖子（二村）29回生
①下諏訪中学 ②室内楽
③立川の昭和記念公園内のトンボの湿地。春はオタマジャクシで水面が真っ黒に、運良くば、ヒキガエルの巨大オタマも。夏、ヤゴからかえったトンボが去った後は、ガマの穂がポツポツと寂しげに。トンボが飛び回る諏訪の夕空を思い出します。

■ 記録

大庭節子（細田）39回生
①永明中学 ②バスケット部
③明治神宮です。といっても、数えるくらいしか行ったことはないのですが、大殿へ行くまでの道が好きです。高い木々や緑に囲まれた風景に癒され、砂利の道を歩く音も耳に心地よく、歩いていて気持ちいいのが好きです。但し、お正月以外の時期に限ります。

木村早苗 40回生
①永明中学 ②茶道部
③東京タワー。上京した頃、いつかは東京タワーが見える場所に住みたいと夢を見ていました。今は部屋から見える東京タワー見て、毎日元気もらっています！

■ 会計監査

藤森ゆり子（塩原）33回生
①岡谷西部中学 ②化学部
③水辺が好きです。特に桜の季節に川沿いを歩くのはなにかうきうきします。天気の良い日に船で海や川を楽しむのもいいですね。青空とキラキラ光る水面を見ていると気持ちが晴れ晴れします。

益野輝子（小澤）33回生
①岡谷北部中学 ②天文・映画部
③勤務先の新橋駅前ビル1Fの「信州おさけ村」です。信州自慢のおつまみやお酒を楽しめる人気店です。前を通る度に、ノスタルジックな気分ひたっております。機会があれば是非！

■ 支部アドレス管理

宮坂さち子（宮坂）38回生
①諏訪西中学 ③水泳部
④鎌倉の海。駅から歩いていける由比ヶ浜。のんびり海を見ながら、でもトンビと戦いながら食べるお弁当は格別です。それから再開発が続く渋谷。「この街で生きていく」と決めたヒカリエスカイロビーから見る”都会の光”は、とてもきれいです。今も工事が続く渋谷駅は刺激的ですが、行くと迷子になります。

■ 南信同窓連・東京同窓連

内田志づ子（上条）21回生
①岡谷北部中学 ②バスケット部
③国営昭和記念公園…みんなの原っぱ（遠足、マラソン大会ゴール地点）、こどもの森（子どもたちは虹のハンモック、雲の海に夢中でした）、レインボープール、四季折々の花散歩、紅葉鑑賞…ライフステージごとに楽しみました。今度は孫を連れていきたい。

■ 事務局

瀧田由織（齋藤）27回生
①上諏訪中学 ②放送委員会・合唱部
③はて？と考え込んでしまいました。様々な場所に思い出がありますが、好きな場所って特に無いかもしれません。強いて言えば、上京以来ずっと離れない下北沢でしょうか。それも近年変わってしまって寂しいですが…。

■ 令和4年度 東京支部代表幹事名簿 2022.4.1 現在

回生	氏名	回生	氏名	回生	氏名	回生	氏名	回生	氏名
13	大沼 洋美	21	内田志づ子	28	齊藤 玲子	35	高杉 多実	40	木村 早苗
14	永田 福子	22	土屋 郁子	29	内田眞理子	36	峯島 美緒	41	津田 恵美
15	松尾 郁恵	23	宇田川美和子	30	谷口 文	37	杉原 佳容	42	尾崎 恵美
16	帆足 絹子	24	志賀 貴江	31	松木きよみ	38	宮坂さち子	43	後藤みどり
17	笠原富美子	25	福島由美子	32	川尻 敬子	39	大庭 節子	44	中村あゆみ
18	中坪 清子	26	岡田 淳子	33	小野 節美				
19	古田 保子	27	堀田みち子	34	池上 敦子				

令和5年度 定期総会 のお知らせ

※会費を納入していただいた
会員に令和5年3月末に総
会案内をお送りします。

令和4年度 幹事会

コロナ感染状況により中
止いたします。

日付 令和5年5月20日(土)

午前10時～午後3時

※コロナ感染状況により時間に変更になる場合が
あります

場所 グランドヒル市ヶ谷

市ヶ谷駅徒歩3分

内容 ①総会 令和4年度活動・決算報告
令和5年度活動・予算審議

②講演 **工藤千秋氏**
「認知症 入り口で見つければ
約30%はホンモノにならない!!
～その意味と予防実践～」

③茶話会



工藤 千秋氏

くどうちあき脳神経外科
クリニック院長

1958年、長野県下諏訪町に生まれる。諏訪清
陵高校卒 英国バーミンガム大学、労働福祉事
業団東京労災病院脳神経外科、鹿児島市立病院
脳疾患救命救急センターなどで脳神経外科を学
ぶ。2001年11月、東京都大田区に「くどうちあ
き脳神経外科クリニック」を開設。

(詳しくは <https://kudohchiaki.jp/> をご参照ください)

中止となった令和4年度総会に続き、来年度も講演
をいただく予定です。

■ webアンケートのお願い

支部の活動、支部だよりを、より良い
ものにするために、初めての試みでご
ざいますが、webアンケートを実施す
ることといたしました。
ぜひアンケートにお答え下さい。

アンケートは
こちらから!



■ ご質問、ご意見、会員情報の変更など
こちらのアドレスでも受付中です。

suwafutaba.tokyo@gmail.com



編集 後記

■ 今年も多くの同窓の皆
様のお力をいただいて、
支部だより27号が完成し
ました。支部の活動中止

や、故郷の大イベント(御柱祭や花火
大会など)制限など、新型コロナの影響
はいまだに続いています。この支
部だよりで、なつかしい母校、故郷の
空気を感じていただければ幸いです。
(栗林)

■ 「にじいろさん」からもらった取材
快諾の電話がすべてのスタートでした。
偶然、金子市長と8頁のJ・Tさんが
繋がっていることは、皆さん、お気づ
きになりましたか?そして最後は杉山
さんを手繰った六さんが登場してく
れて、お宝だらけの旅でした。(松村)

ふるさと 諏訪市からのご案内

始めました! 空き家マッチングサービス

今年度から、市が「空き家を使ってほしい人」と「空き家を使いたい人」の情報を集めて、条件などが一致する人同士をつなぐ「空き家マッチングサービス」を始めました。



- ① エントリーシートを市に提出
- ② 市の担当者が聞き取り
- ③ 利用者登録証の交付(最長2年間)
- ④ マッチングした情報を双方に提供

※その後は、当事者同士での交渉となります。
詳しくはお問い合わせください。

その他、空き家に関する
情報はこちら



令和4年諏訪大社御柱大祭

コロナ禍により、1,200年以上の歴史上、初めてトレー
ラーでの運搬となった山出しでしたが、感染症対策
を講じ、里曳きは氏子の参加ができませんでした。

(写真は前宮1の柱)

お問い合わせ：諏訪市役所秘書広報課

〒392-8511 諏訪市高島1-22-30 TEL:(代表)0266-52-4141内線350

E-Mail: hisuyokoho@city.suwa.lg.jp